



プレゼンテーション講習会Ⅱ



9月26日(木)、昨年度に続いて群馬工業高等専門学校助教の柴田恭幸氏を講師にお招きして、プレゼンテーション講習会Ⅱを実施しました。

1 目的

- ① プレゼンテーションに関する実践的な講義を受講することで、それぞれのポスターやスライド制作の改善につなげるとともに、発表の手法や心構えを学んで表現力の向上を図る。
- ② 理数科については、班ごとに、より実践的な指導を受けることで、今後の課題研究発表会に向けてスライドやプレゼンテーションスキルの向上を図る。



理数科生への指導（写真は昨年度分）

2 内容

① 5限目：全体講演会（2年生全員対象）

見る人に伝わるポスターやスライドの作り方や発表方法等について、ポスターやスライドの見やすいフォントサイズや色使い、構成方法、全体的なデザイン等、具体的な説明がありました。また、発表原稿や質疑応答について、英語ポスターを作成する際の注意点について貴重なアドバイスをいただきました。

② 6・7限目：班別講習会（理数科2年生対象）

各班の中間発表会のスライドを見ながら、各班15分程度、改善点や研究の方向性について実践的な指導をいただき、生徒からも活発に質問・意見が出されました。

3 評価・検証

課題研究中間発表会直後のプレゼンテーション講習会ということもあり、生徒たちはより自分たちの課題と照らし合わせながら講義を聞くことができました。その後の課題研究発表会ではポスターやスライド、発表方法が大きく改善された班も多く、プレゼンテーション能力や表現力が向上していました。



中学校出前授業



9月24日(火)、本校理科(地学)担当の若松齊昭教諭が、霧島市立陵南中学校に出向いて授業を行いました。SSHに関する授業を行って欲しいとの要請であったため、本校のSSH活動の概要や様々な特色ある取り組みを紹介するとともに、各種大会で受賞した科学研究の内容を、発表に用いたスライドを用いて解説し、科学研究活動の実際について説明を行いました。

中学生たちは積極的に授業に参加し、熱心に耳を傾けていました。高等学校での探究活動に強い関心を示してくれたものと思います。科学研究を志して本校に入学を希望する生徒が増加することを期待しています。



SSH活動の紹介



研究発表の紹介